

## 6. 開設授業科目

保育科において開設する授業科目のうち、教育職員免許法施行規則に定める科目区分に対応する授業科目は以下のとおりです。なお、必修科目および単位数は、必ず教育課程表で確認してください。

保育科は、人間性豊かで、子どもの心が理解できる高い資質・能力を兼ね備えた保育者の養成を行っています。理論的裏付けとしての学習とともに、実践力を育てる演習や実習を通して、専門職にふさわしい総合的能力を修得し、幼稚園教諭二種免許状を取得することを目的として学修します。

### ■領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する本学の開設授業科目		備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低必要単位数	授業科目	単位数	
幼二種免	領域に関する専門的事項	健康	12	子どもと健康	1	
		人間関係		子どもと人間関係	1	
		環境		子どもと環境	1	
		言葉		子どもと言葉	1	
		表現		子どもと表現Ⅰ 子どもと表現Ⅱ	1 1	
	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	保育内容総論 保育内容 健康 保育内容 人間関係 保育内容 環境 保育内容 言葉 保育内容 表現	1 1 1 1 1 1			

■教育の基礎的理解に関する科目等

免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する本学の開設授業科目		備考
	科目	各科目に含めることが必要な事項	最低必要単位数	授業科目	単位数	
幼二種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育原理	2	
		保育原理		2		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		保育者論	2	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	2	
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		保育の心理学Ⅰ 保育の心理学Ⅱ 発達心理学	2 1 2	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	1	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	カリキュラム論	2			
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	4	幼児教育方法論	2	
		幼児理解の理論及び方法		幼児理解の理論と保育相談	2	
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)		の理論及び方法		
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習指導	1		
	学校体験活動		教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ	1 3		
	教職実践演習	2	—			
			保育・教職実践演習(幼)	2		

■大学が独自に設定する科目

免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する本学の開設授業科目		備考
	科目区分	最低必要単位数	授業科目	単位数	
幼二種免	大学が独自に設定する科目	2	音楽表現の基礎 演奏表現と子どもの音楽Ⅰ 演奏表現と子どもの音楽Ⅱ 造形表現の基礎 運動遊びの基礎 身体表現の基礎	1 1 1 1 1 1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得

■教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する本学の開設授業科目		備考	
	科目	最低必要単位数	授業科目	単位数		
幼二種免	日本国憲法	2	日本国憲法	2		
	体育	2	体育理論 体育実技	1 1		
	外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	1 1		
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2			
		情報機器の操作		情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ	1 1	